

沖縄県南風原町
(株)近代美術本社ビル

カラーLEDシステムの導入にあたっては光のイメージや色の変化をデモで提案して十分に検討して決定しました。

当施設では、3階受付フロアのエレベータ前にカラーLEDシステムを導入しました。近代美術さまのコーポレートカラーである「オレンジ」「青」「緑」の色の変化を計8パターンで表現しています。導入にあたっては、何度もデモでご覧をいただいて、光のイメージやパターンを決めていきました。私自身はじめての納入でしたので、思い入れが強いものになりましたね。それと、印刷会社ということで、コンピュータを多用されるのことから、画面への映り込みがないように、4階~6階までの事務フロアの全ての照明器具はルーバ付を採用しています。またあかりセンサも設置して、調光ができるシステムを取り入れています。



施工担当者：
(株)沖縄特電 第一工事部
電設第一課 具志堅 政洋さん



画面への映り込みを軽減する ルーバ付照明器具

コンピュータを多用する事務フロアにはルーバ付照明器具を等間隔で配置して映り込みを制御。さらにあかりセンサにより昼・夜の明るさを調光しています。



FHR-42930K-PH9

■施工物件 (株)近代美術本社ビル

■施設の概要

所 在 地：沖縄県南風原町字兼城206
延 床 面 積：4,307.611m²
構 造・規 模：鉄骨造 地上7階建(地下1階、塔屋1階)
設 計：(株)佐久山設計
施工／建築：(株)国場組
／電気：(株)沖縄特電
竣 工：平成19年10月

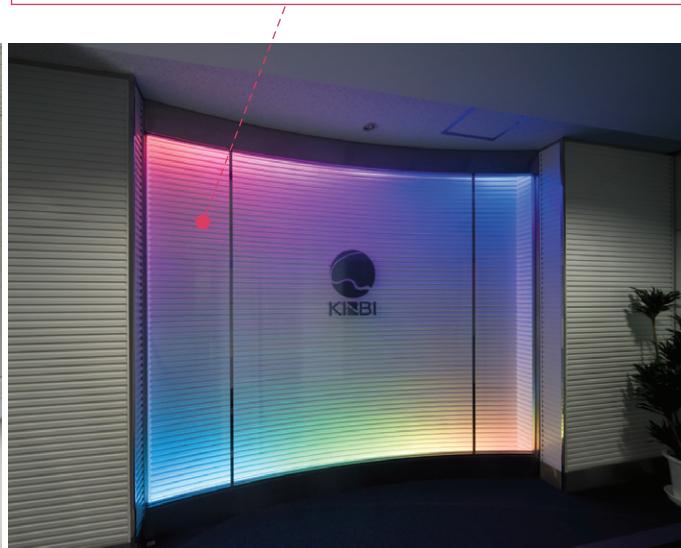


ここが自慢!
受付フロア

カラーLEDモジュールによる光の演出

コーポレートカラーである「オレンジ」「青」「緑」の3色を基にコントローラによって点灯パターンを切り替えられます。

TICV-003-12NXTZ



お施主様からひとこと

基本設計は社長と私で考えました。
特に画面への映り込みがないよう配慮しました。



(株)近代美術
取締役社長室長
ICTスペシャリスト
松川 森秀様

40周年を記念して新設された新社屋は、着工の1年半前から準備期間を経て、社長と私が主に基本設計のアイデアを考え、昨年10月に完成しました。印刷会社ですので、IT関係の設備を無事に収容すること、配線が複雑にならないことなど、床下や収納部分には気を使いました。それと要望したのは、画面への映り込みを極力なくすこと。これについては、構造的な工夫と窓ガラスに熱線をカットする特殊加工を施したこと、それに照明器具をルーバ付にすることで解消できました。3階と7階は来客フロアですので、イメージを大切にしたい場所として間接照明で雰囲気を和らげています。訪問者の方に「光のまわし方がやさしくていいですね」と、いわれますね。

ここが自慢!
7階フロア

**電球色の間接照明によって
目を癒す空間**

壁際にFHH32W1灯用トラフ器具を配してやさしい間接光を創り出す。上位顧客の来客フロアにふさわしい目を癒す空間となっています。

FHT-41007-PA9

ここが自慢!
レセプションルーム

プレゼン用に連続調光を採用した照明

FHH32W2灯用乳白カバー付器具調光タイプとネオハロビームEダウンライトとの組合せにより、連続調光を可能とした照明環境です。

FHR-42939K-PD9

東芝ライテック(株)からのワンポイントアドバイス!

オフィス・事務所におすすめする3つのセンサ

know-how ① ランプの初期照度を抑えて、電力費を削減する初期照度補正(初期照度補正)

know-how ② 周囲の明るさを検知して照明器具の光量をコントロールして省エネ(あかりセンサ)

know-how ③ 人の動きを検知して消灯または調光してキメ細かく節電して省エネ(人感センサ)

用途に応じて3つのセンサで省エネを効果的に図ります。

初期照度補正タイプ



ランプの高めに設定してある初期照度を抑えて、自動的に初期照度補正して約15%省エネ。

あかりセンサ



周囲の明るさを検知し室内の照明器具を適切な明るさに調光して、約10%省エネ。

人感センサ



人の動きを検知し照明のムダな使い方を省いて、最大約63%も省エネ。

※不在時間約70%の場合。